



組立説明書



このたびはコイズミ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 この組立説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく組立してください。
 ご使用の前には取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
 保証書はお買い上げ日、販売店名の記入を確認し、組立説明書といっしょに大切に
 保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- 取り扱いを誤った場合に想定される危害・損害の程度を示しています








 警告	「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。
 注意	「傷害を負うまたは物的損害発生の恐れがある」内容です。

- お守りいただく内容を示しています

 禁止	「行ってはいけない」内容です。
 必ず守る	「行わなければならない」内容です。

注意

- 組立および設置時の注意

 必ず守る	組立、設置、移動は2人以上で行ってください。移動する時は引きずらず持ち上げて運んでください。 →ケガをしたり、破損したり、建物の内装を傷つける恐れがあります。
 禁止	組立および解体に電動ドライバーは使用しないでください。 →ボルト頭がつぶれて締め付け、取り外しができなくなる恐れがあります。
 必ず守る	水平で平滑な床面に設置してください。 →不安定な場所に設置すると、がたついたり転倒や引出しの開閉に支障が出る恐れがあります。
 禁止	説明書に記載されている組立パターン以外の組立や改造等はしないでください。 →破損してケガをする恐れがあります。
 必ず守る	転倒防止金具が付属されている書棚等を単独で使用する場合、必ず転倒防止金具を使って書棚を壁 または柱などへ固定してください。 →転倒して破損したり、ケガをする恐れがあります。
 禁止	直射日光のあたる場所やヒーター、エアコンなどの温風が直接あたる場所への設置はおやめください。 →変形、変質、退色の原因となります。
 必ず守る	組立のパターンによって使用しない部品や部材が残る場合があります。 →紛失しないよう大切に保管してください。

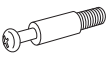




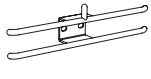





- 天然木の製品は木目柄、色に多少のばらつきがあります。
 このため展示品とお届け品では木目柄、色が異なる場合があります。

BEENO
 マルチラック

【品番】 ●SDB-516 MO ●SDB-517 NS ●SDB-518 WT

1 組立て方法

■付属部品


A	連結ピン	B	回転金具(小)	C	回転金具(大)	D	キャスター	E	棚ダボ	F	ランドセルハンガー	G	ボルト(M6×16)
	SZC8MB605		GKUTMKK15		SZC8MKN18		SZC2WC91G		SZCTTD850		TIT4KFRAN		KSK6BJ616
													
	×8		×4		×4		×4		×8		×1		×2
H	カバンフック	I	ボルト(M6×25)	J	ナット用キャップ	ふた部材							
	SZC4KF20V SZC4KF20R		KSK6BW625		SZC4DC17V SZC4DC17R		ふた部材		棚ダボ				
									棚ダボ				
	×2		×2		×2		×1		SZCTTD850				×1
													×1セット

※枠内の9桁表記は、部品品番となります。
 ※ナット用キャップ・カバンフックは、上段がMO色・NS色用、
 下段がWT色用の部品品番となります。

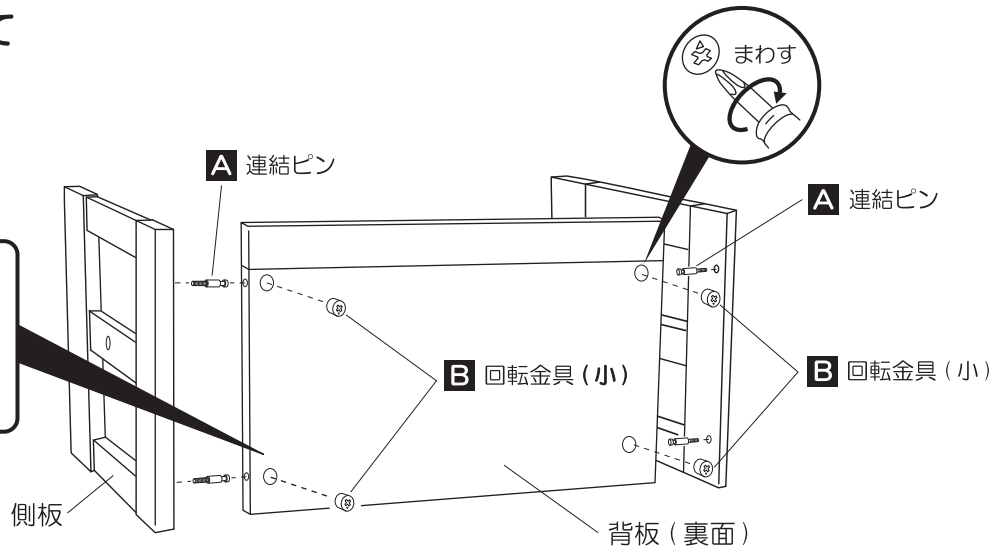
①小さな部品の取扱いには、十分ご注意ください。
 →お子様が飲み込むことがあります。

1 上台の組み立て

回転金具の取り付け

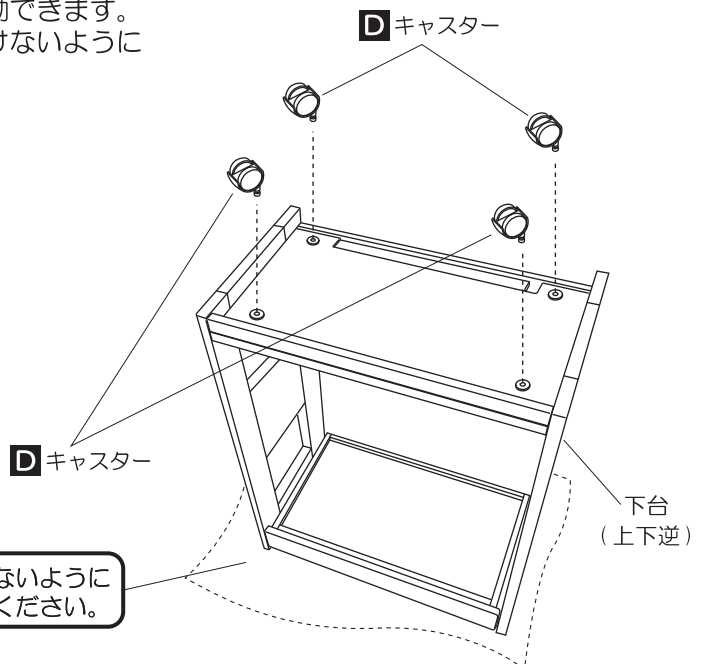


はめ込み時に▼印を
連結ピンの方向に向ける

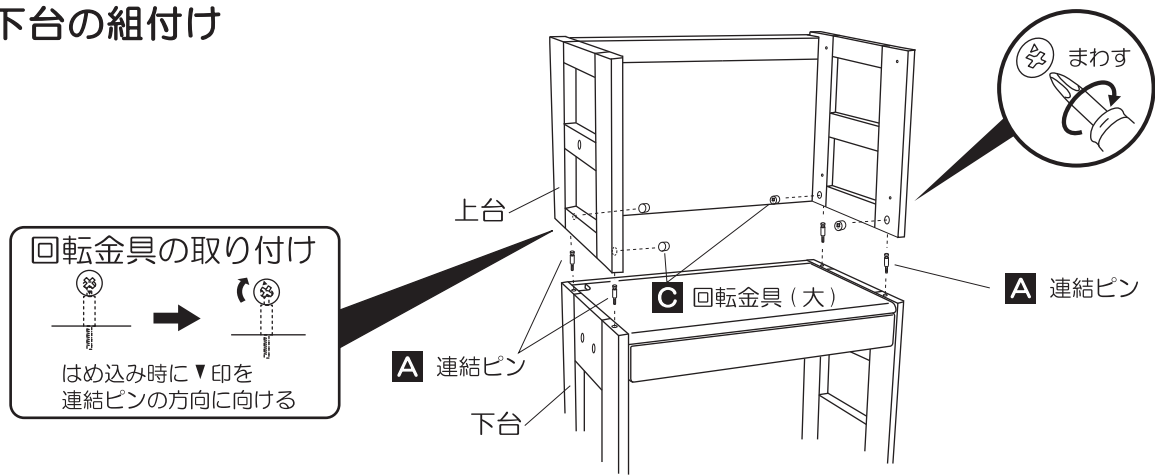


2 キャスターの取り付け

●マルチラックはキャスターにより、自由に移動できます。
 ※段差などを乗り越える際はキャスターをぶつけないように
 注意しながら移動させてください。



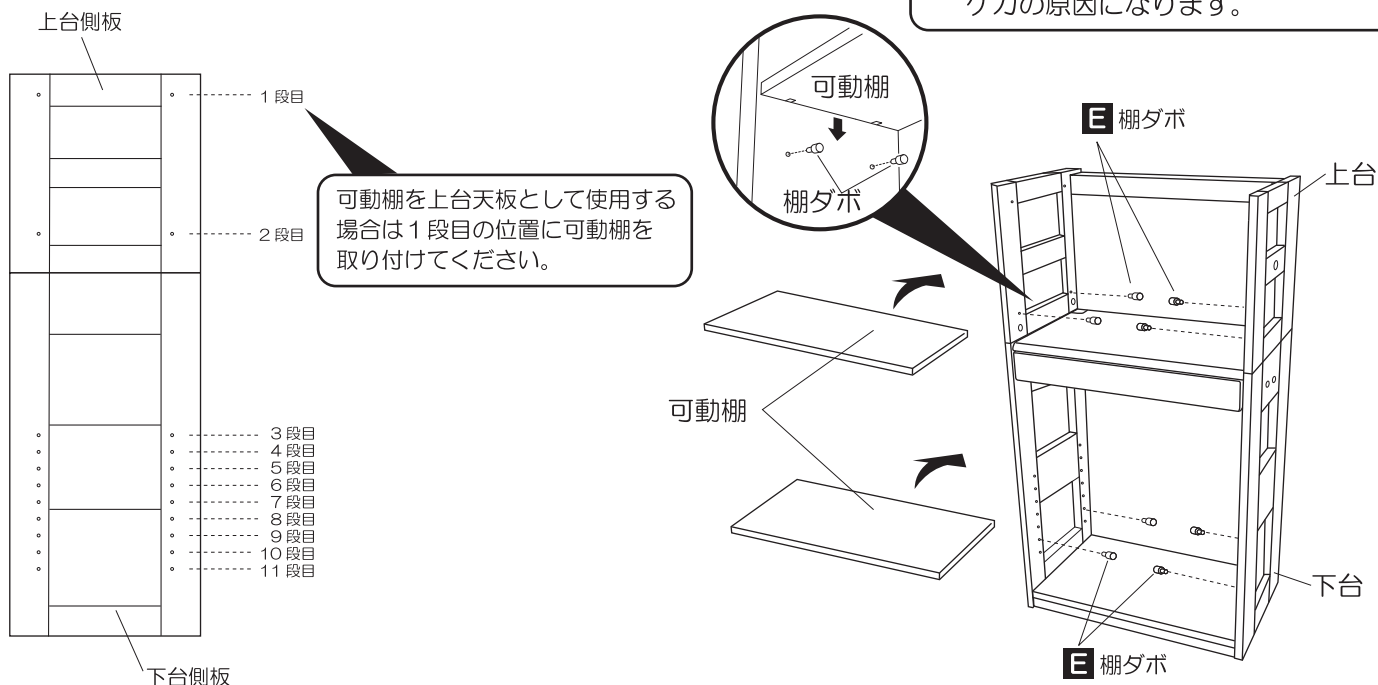
③ 上台と下台の組付け



2 可動棚の取り付け

可動棚は上台に2段、下台に9段の付け位置があります。その中から2段選び、ご使用ください。

① 可動棚の耐荷重は 15 kg です。
→ 15 kg 以上のものを乗せると破損やケガの原因になります。

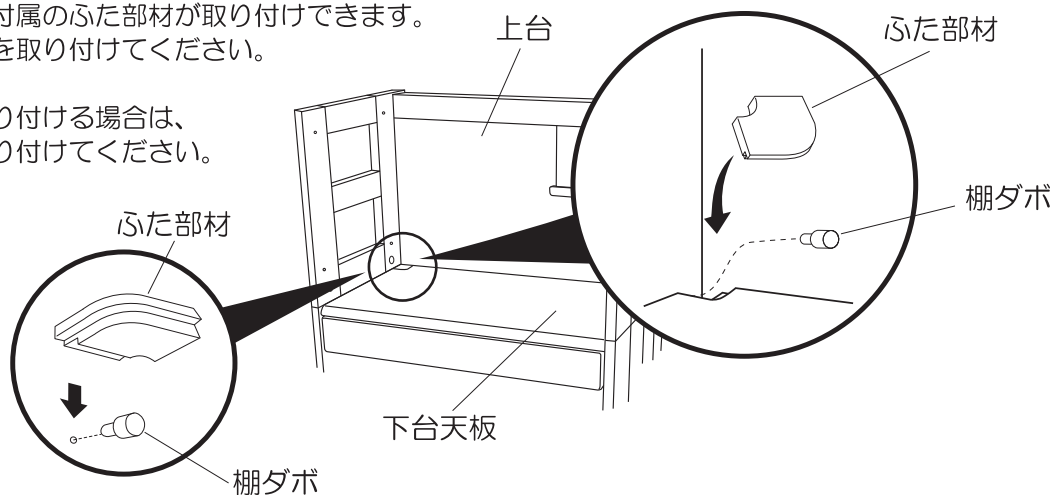


3 ふた部材の取り付け

下台天板の欠き取り部分には、付属のふた部材が取り付けできます。棚ダボを使って付属のふた部材を取り付けてください。

※ 下台天板に可動仕切り板を取り付ける場合は、ふた部材を取り付ける前に取り付けてください。

ふた部材	
ふた部材	棚ダボ
×1	×1
×1 セット	



4 コードブッシュの使用法

棚板にプリンターなどの電化製品を設置する場合は、左後角の欠き取り部分をコードブッシュとしてご使用ください。



①電化製品を設置する場合は、キャスターのストッパーレバーを押し下げてください。また、マルチラックを移動する時は、電化製品の差込みプラグを抜いてください。
→火災・感電・破損の原因になります。

5 可動仕切り板の取り付け

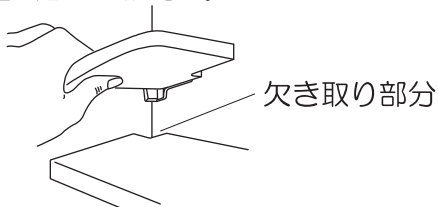
可動仕切り板は下台天板・可動棚・地板に取り付けることができます。

①可動仕切り板を取り付ける際は、可動棚の上に物がのっていないことを確認してください。

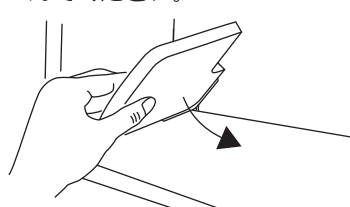
※可動棚を上台天板(1段目)として取り付けた場合、可動棚への可動仕切り板の取り付けはできません。



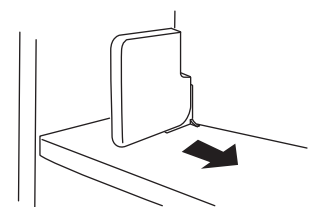
① 棚の後角の欠き取り部分に樹脂パーツを寝かせた状態で差し込んでください。



② 差し込んだ状態で可動仕切り板を垂直におこして上固定棚にはめ込んでください。



③ 横にスライドさせて使用してください。



分解方法

- 引越しなどで分解する際には、部材や部品を紛失しないよう、十分注意してください。
- 分解がわかりにくい場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、弊社お客様相談室にご相談ください。